## 「地域課題分野」(平成30年度採択)

### 事後評価結果

研究テーマ名	研究代表者	評価
宮崎県小丸川流域における治水と生態系の総合 評価のためのモデル開発	宮崎大学 糠澤 桂	A

### <研究概要>

宮崎県小丸川流域において分布型流出モデルを開発し、ダムや気候変動による洪水かく乱を含む流況改変を定量的に評価した。また、ダムの影響を考慮して流域内の網羅的データから底生動物生息場モデルを開発した。結果として、ダムの影響を表す指標は底生動物分布予測精度を向上させた。気候変動による流況改変は大きくないが、その影響は流域全体に渡ることが示された。ダム・気候変動による流況変化予測は河川管理に有用となる。

# <事後評価指摘事項>

A評価のためコメントなし

#### ※評価基準

A:研究目的は達成され、十分な研究成果があった。

B:一定の研究成果があった。

C:研究成果があったとは言い難い。